

## 第4回超高速光エレクトロニクス研究会

主催：超高速光エレクトロニクス時限研究専門委員会

委員長：三沢 和彦（東京農工大）

開催日：平成26年7月14日（月）

会場： 沖電気工業(株)、OKIシステムセンター「1F特別会議室A」

〒335-8510 埼玉県蕨市中央1-16-8

(<http://www.oki.com/jp/profile/info/map/warabi.html>)

JR京浜東北線「蕨駅」下車 西口より徒歩7分)

テーマ：光通信の現状と展望

概要：

光通信の高度化とその実用化は、高度情報社会を支える基盤をなし、今後も様々な形でその役目を果たしていくものと期待されている。本研究会では、光通信に焦点をあて、既に広く実用化されている情報通信技術に加えて、今後の普及や実用化が期待されている関連技術を含めた現状を概観する。また、将来の情報通信技術、超高速光技術の方向性を議論する。

### 【講演プログラム】

9:55-10:00

委員長挨拶

10:00-11:00

（基調講演） コヒーレント光ファイバ通信

菊池 和朗

11:00-11:40

（招待講演） 位相感応光増幅技術の最新研究動向

梅木 毅伺

NTT PH研

11:40-12:20

（招待講演） メトロネットワークの現状と将来に向けた光集線技術

服部 恭太

NTT NS研

## 昼休み

14:00-14:40

(招待講演) ROADMノードおよび関連技術の最新動向

青木 泰彦

富士通株式会社

14:40-15:20

(招待講演) ナノ光学現象を利用した情報処理

成瀬 誠

情報通信研究機構

## 休憩

15:40-16:20

(招待講演) デジタルコヒーレント伝送技術を用いたQAM量子ストリーム暗号

吉田 真人、廣岡 俊彦、中沢 正隆

東北大学 電気通信研究所

16:20-17:00

(招待講演) 新原理に基づく量子暗号: “読まれたら気付く” から “読めない” へ

小芦 雅斗

東京大学 工学系研究科附属 光量子科学研究センター

【参加資格】 どなたでも参加できます。

【参加費】 一般 2,000 円、学生無料

【問合先】

三沢 和彦 (東京農工大学)

E-mail: kmisawa@cc.tuat.ac.jp

TEL/FAX 042-388-7485

芦原 聡 (東京農工大学)

E-mail: ashihara@cc.tuat.ac.jp

TEL/FAX 042-388-7536

桂川 眞幸 (電気通信大学)

E-mail: katsuragawa@uec.ac.jp

TEL/FAX 042-443-5475

【研究会現地世話人】

神田 祥宏 (沖電気工業(株))

E-mail: kanda883@oki.com

TEL 048-431-5489